

# 熊本県立熊本農業高等学校

## 商品開発・情報発信

### 商品開発 情報発信

学校がある川尻地区の製菓店と商品開発をし、学校で生産される農産物の魅力の発信につなげます。



商品開発では農産物の特徴や製菓店が持つ技術、購入者のニーズなどを考えて開発します。

## 課題解決

### 課題解決

豆腐を製造するときに廃棄される「おから」と米の消費拡大のため「米油」に着目し、どのように消費させるのかを研究しました。



「おから」はキッチンカー業者と商品開発し、ドーナツに加工して販売しました。

## ICT機器の活用

### ICT機器活用

農業経済科ではプログラミング技術によるハウスの開閉装置を開発。畜産科では「牛体センサー」を授業で導入し、牛の様子をデータ化することで飼育を効率化を發展させます。



ハウスの開閉装置は「M5Stack」を使用して、生徒自らプログラミングします。



商品の販売を通じて、農産物の持つ魅力や地域の情報などを発信します。



熊本学園大学の波積先生に助言をいただき、米油を使用した「さつまいもチップス」を開発しました。



牛体センサーを導入し、ICT機器を活用した飼育に取り組んでいます。